

# TMSC 富士6時間耐久エコノミーラン 2023

## 大会規則書

### 大会公示

本大会は、トヨタ・モータースポーツ・クラブが誰でも参加できる次世代型モータースポーツイベントとして、富士スピードウェイレーシングコースを舞台に開催します。今回は新型コロナ対策をして開催いたしますので、以下の内容をご理解いただきご参加下さい。

6時間を指定された燃料の消費規定量でより多く周回する事が出来るか、好成績を残すためにより良い燃費を稼ぎ出す走行ラインやアクセルワークを考えながら、知力をも競う初心者でも安心して参加できる安全重視のレース形式イベントです。

#### 開催期日

2023年2月11日(土) 9:30スタート 15:30ゴール

#### 開催場所

富士スピードウェイレーシングコース(一周4.563km)

静岡県駿東郡小山町中日向694

#### 大会主催者

トヨタ・モータースポーツ・クラブ(TMSC)

〒102-0074

東京都千代田区九段南2-3-18 トヨタ九段ビルB1F

電話 03-3221-9950 FAX 03-3221-9924

e-mail [office@toyota-motorsports-club.jp](mailto:office@toyota-motorsports-club.jp)

#### 参加資格

- 1) ドライバーとコ・ドライバー(ドライバー交代要員)は日本国内有効な自動車運転免許証を保有すること。
- 2) 1チームの構成人員は最少3名最多8名までとします。
- 3) 同一チーム内であればドライバー、コ・ドライバーの兼任はOKとします。  
ただし、参加確認当日までに申請が必要となります。

#### 参加申込および参加料

##### 1) 参加申込

参加申込書に必要事項を記入、参加者全員(ドライバーとコ・ドライバー)の免許証番号、保険の有無(加入済みの場合は番号記入)を記入、誓約書に署名捺印の上、下記期限内にオーガナイザー宛に郵送してください。

##### 2) 参加料

参加車両一台につき75,000円

\*2022年度TMSC正会員が参加代表者の場合は10,000円、

2022年度TMSCファン・クラブ会員が参加代表者の場合は5,000円を割り引きます。

##### 3) 参加申込期間

2022年10月17日(月)～2022年12月9日(金)

#### 4) 参加料の払込

参加料は参加申込期間内に、チーム代表者名を以って下記口座宛に振り込み、お支払いください。

三菱UFJ銀行 麹町支店 普通 1037881  
ティーエムエスシー カイチョウ セキヤマサノリ

#### 5) 保険

ドライバー及びコ・ドライバーは、トヨタ・モータースポーツ・クラブが指定する加入者1名あたり1,500円の傷害保険に加入するものとします。その費用は参加料とは別途徴収となります。

但し、FISCOライセンス保有者、JMRCスポーツ安全保険加入者は、参加申込時にライセンス番号あるいは安全保険加入番号のコピーを提出することで保険に加入しているものとします。

#### 参加車両とクラス区分

##### 参加車両

本大会に参加できる車両は、道路運送車両法の保安基準に適合し、一般公道の走行が認められたものとします。(ミニバンは不可)

※参加車両、参加クラスの変更は1/10まで認めます。

##### クラス区分

- クラスⅠ 1500cc以内のハイブリッド車
- クラスⅡ 1500ccを超えるハイブリッド車
- クラスⅢ 1600cc以内のガソリン車
- クラスⅣ 1600ccを超えるガソリン車
- クラスⅤ 全高1500mm以内の軽自動車

\*過給器付きエンジンは元の排気量

\*詳細はトヨタ・モータースポーツ・クラブ宛てお問い合わせください。

##### ゼッケン番号

ゼッケン番号は、オーガナイザーが受付順に指定し、左右リヤドアガラス部に布製ガムテープにより、しっかりと貼り付けてください。(左右リヤドアガラスにスペースが無い場合はドア又はリアボディで可)

#### 賞典

総合賞 1位～3位

クラス賞 1位～3位 (参加台数により賞典を制限する事があり、その詳細は公式通知によって示される)

#### 大会一般規定

※すべての参加者は事前問診票を当日受付にて提出する事。

発熱や風邪様症状がある場合は参加を見合わせ頂きます。

施設内ではソーシャルディスタンスをとり、常時マスク着用、会話は控えめにしてください。

ピット内小部屋では密にならないようチーム毎譲り合ってのご使用にご協力ください。

1) 参加者は参加確認受付、走行前車検を受けなければ走行できません。

2) 走行時、ドライバー、コ・ドライバーはヘルメット(フルフェイス又はジェットヘル)を着用する。

服装は運転に適した服装を心がけるものとし、着衣は長袖、長ズボン、指先の露出しないグローブ、指先・かかとをカバーするシューズを着用してください。

走行中は競技車両とチームピットとの連絡が出来るように携帯電話（無線の使用は禁止致します）を用意してください。※ペナルティストップの連絡ができるように。

### 3) ブリーフィング

チーム代表者は指定された時間、場所でブリーフィングに参加しなければなりません。

また、参加ドライバーは主催者指定の映像によりブリーフィング内容を確認下さい。

ブリーフィングにての伝達事項は全てに優先されます。

すべての参加者は事前に配布する「走行の手引き」を熟読しルールをご理解下さい。

### 4) 競技に参加する車両は、事前に基本的なメンテナンス（ブレーキ、オイル類、ベルト類、灯火類、タイヤの点検等）を必ず済ませておいてください。

大会に使用するタイヤは走行終了時スリップサインが出てはいけません。

### 5) 競技に参加する車両は、走行前車検までに「牽引フック」を車両に取り付け（車載工具に付属する純正品でOK）、受付時に配布されたゼッケンと発信機を指定された場所に貼り付け、固定してください。

### 6) ハイブリッド車はシート及び内装の取り外しを不可とします。（金属その他通電性の素材露出はクラッシュ時に感電する可能性がある為）

### 7) 参加確認受付後、走行前車検の準備ができた車両から走行前車検を受け、指定された給油所で燃料を満タンにして下さい。（給油は2リッター以上義務とします。2リッター以上はならない場合は予選順位抹消の上、ピットスタートにより1リッターにつき一周減算とします。）

### 8) 走行前車検を受けない車輛、あるいは車両検査の結果、競技参加が不適当と判定された車両は競技に参加することはできません。

### 9) 走行中ストップウォッチ、携帯電話、タブレット端末の時間を計れるものの車内の持ち込みは可能です。但しタブレットの場合、手持ちは禁止で走行中脱落しないよう強固にダッシュボード等に固定する事。

### 10) 競技終了後、競技車両は指定場所で車両保管となります。入賞対象者及び主催者が指名したエントリーは指定された給油所において燃料を満タンにし、オフィシャルによる給油量の確認を受けなければなりません。

## 競技方法

富士スピードウェイレーシングコース 1周4.563kmを6時間に渡って周回、走行後燃料を満タンに給油し、オーガナイザーが指定した、燃料の消費規定量以内で走行した車輛のうち時間内に最も長距離を走行した車輛を優位とします。

### 1) 予選

予選は抽選とします。（参加確認受付時）

### 2) 決勝グリッド整理

競技に参加する車両は、走行前車検を受け、指定給油所で燃料を満タンにした後、オフィシャルの指示に従いゆっくりと自走にて自分のグリッドに整列してください。手押しは禁止とします。

### 3) スタート

スターティンググリッドより、マーシャルカー先導によるローリングスタートとします。

マーシャルカー先導で1周以上の慣熟走行を行い、マーシャルカーがピットレーンに入り、コントロールブリッジ及びスタートブリッジのシグナルがグリーン点灯した後に個々に競技を行うものとします。

マーシャルカー先導走行中も周回数に算入するものとします。

※スタートの追い越し禁止の解除はマーシャルカーがピットインしコントロールブリッジ及びスタートブリッジのシグナルがグリーン点灯となった時点とする。同時に全ポストのデジタルフラッグもグリーン、ポスト旗もグリーンが提示され全コース追い越し禁止の解除となる。

### 4) ドライバーおよびコ・ドライバー

及び一周に要する時間

競技中は常時2名乗車とします。(チーム登録メンバー以外の乗車は出来ません)

一周に要する時間を最速3分10秒とします。

### 5) ピット作業について

6時間の競技時間内に8回以上のピットインを義務づけるものとします。

ドライバーの交替は各車両の指定されたピット前にて行い、イグニッションをオフにし一旦、ドライバー、及びコ・ドライバーは車外に出て下さい。後に再乗車し(交代をしない場合も同様に一旦車外に出て下さい)ピットアウトして下さい。

チーム員は速やかに指定の場所でオフィシャルにピットイン時間の申告を行って下さい。

### 6) ペナルティについて

①ピットレーンは60キロ制限です。スピードオーバーしたチームはペナルティストップの対象となります。

②ピットイン、及びピットアウトの際ホワイトラインをカットして走行した車輛もペナルティストップの対象となります。

③一周を3分10秒未満で走行した場合、ペナルティストップの対象となります。

④黄旗追い越し、黄旗区間の危険行為(黄旗=デジタルフラッグ含む)はペナルティストップの対象となります。

### 7) ペナルティストップについて(義務ピットイン回数にはカウントされません)

ペナルティストップの対象車輛(チーム)に対して、ペナルティの通告を行います。

通告を受けたチームは直ちに当該車輛をピットストップエリア(1~3番ピット前)に戻る旨連絡し、オフィシャルの指示に従いペナルティの消化をしてください。ペナルティストップを行っている場合はドライバー交代を含む、一切の作業は行えません。また参加チームは常に車輛と連絡を取れるように(携帯電話)しておいて下さい。ただし無線機は不可とします。

基本的なペナルティストップの際の停止時間は60秒とします。

#### 8) 競技からの除外

著しくアンフェアな行為（走行・チーム員の言動・行動など）が認められたものに対して大会組織委員会より注意がなされ、ペナルティストップの対象となります。場合によっては競技から除外されることがあります。

又、競技中の給油は禁止です。競技中のガス欠はリタイヤ扱いとします。

#### 9) フィニッシュ

競技の終了はスタートから6時間を経過した時点とし、順位に関係なくチェッカーフラッグが振られます。

チェッカーを受けた競技車はそのままコースを周回し、ピットレーンからパドックに入り車両保管となります。必ず1名は車両に待機し、給油ができるよう準備をしてください。入賞対象者及び主催者が指名したエントリーは給油所でオフィシャル立会いのもと燃料を満タンにして、消費量を測定するものとします。

#### 10) 競技結果の判定

レース結果の判定は規定された使用可能ガソリン量以内を使用し、6時間で最も長い距離を走った者を優位とします。（このときの各クラスの規定ガソリン量については1月14日の参加確認受付時に公式発表します。）

規定ガソリン量を超えてしまった場合、規定量を超え、1リッターまで2周減算、1リッターを超え2リッターまで4周減算、以降同様に減算するものとします。

また、ピットストップ回数が8回未満の車両に対して、1回につき1周減算とします。

#### 参加者の責任

競技会を通じて起こった事象についての責任は各当事者に帰属するものとし、オーガナイザー、競技委員、サーキット管理者に対し、責任の追及や、保障の要求はできないものとします。

#### 競技会の延期もしくは中止

天候の急変、新型コロナウイルスの感染拡大など、不可抗力によって競技の運営が危ぶまれる等の場合、オーガナイザーの判断により、競技会を延期もしくは中止することがあります。

2022年 10月12日

トヨタ・モータースポーツ・クラブ

TMSC 富士6時間耐久エコノミーラン 2023 実行委員会